

TW I 監督者訓練員（トレーナー）養成講習

この講習では、TW I 監督者訓練（10時間講習）の講師となるTW I 監督者訓練員（トレーナー）を養成します。

対象者 上級監督者

科目・内容 「仕事の教え方（J I）」
「改善の仕方（JM）」
「人の扱い方（JR）」

各コース毎に当協会所属のリーダーの指導の下、トレーナーとして社内等で監督者訓練が行えるよう、必要な知識、技能について演習を交えながら身に付けていただきます。
なお、各科目の内容は13ページをご参照ください。

開催日 各回とも10日間（土日を除く）午前9時～午後5時 計70時間 定員10名（1コース）

「仕事の教え方（J I）」 【第1回】 令和7年 6月 2日(月)～ 6月13日(金)
【第2回】 令和7年 9月29日(月)～10月10日(金)
【第3回】 令和8年 1月26日(月)～ 2月 6日(金)

「改善の仕方（JM）」 令和7年11月10日(月)～11月21日(金)

「人の扱い方（JR）」 【第1回】 令和7年 7月 7日(月)～ 7月18日(金)
【第2回】 令和7年12月 8日(月)～12月19日(金)

受講料 「仕事の教え方（J I）」 会員：74,100円（税込） 非会員： 93,300円（税込）
「改善の仕方（JM）」 会員：88,300円（税込） 非会員：101,500円（税込）
「人の扱い方（JR）」 会員：70,900円（税込） 非会員： 84,100円（税込）

実地指導 講習修了後、2週間以内に習得科目の監督者訓練（10時間講習）を社内にて実施していただきますと、指導講師が1回（2時間）会場に出向き、指導・評価します（県外の場合は別途相談）。
※講師の派遣につきましては、13ページ※³の取り扱いとなります。

このTW I 監督者訓練員（トレーナー）養成講習は、ご要望の日時、場所に講師を派遣して講習を実施することもできます。
内容や受講料は上記と同じで受講者数は6名から10名までです。
ご気軽にご相談ください。

※講師の派遣につきましては、13ページ※³の取り扱いとなります。

TW I 監督者訓練とは

TW I とは、第二次世界大戦時にアメリカで開発された教育訓練で、日本へは1950年に導入され、現在は数多くの企業に支持されています。

職場を直視した時、正しい仕事のやり方が守られていない、仕事が遅れる、やり損ないややり直しが多い、怪我をする者がいる、言ったつもりが伝わっていない、上司の指示に従わない、といった問題がある場合、正しい仕事の教え方や、適切な人の扱い方を実践すれば、多くの問題は取り除くことができるはずです。

この『正しい仕事を教える』『適切な人の扱い方の技能を活用する』ことこそがTW I なのです。TW I は今や製造業にとどまらず、医療分野や介護分野にまで、職場の問題改善のために導入が広がっています。